

# 工業用水の管路を耐震化し、 工業用水の安定供給体制を確保する

## 【対策】71 工業用水道の施設に関する耐災害性強化対策

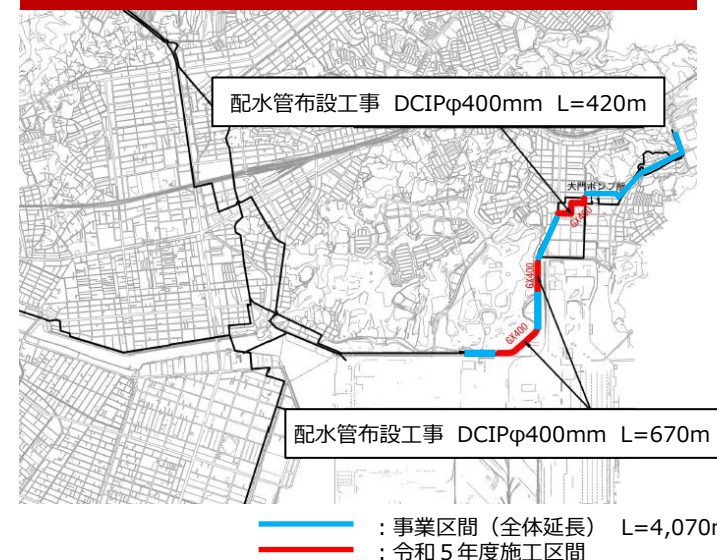
対策概要：工業用水道事業者が耐震対策や浸水対策といった耐災害性強化対策を「事業継続計画（BCP）」等の策定を通じて講じることにより、災害発生時においても、工業用水の安定供給を確保する。

府省庁名：経済産業省

## 【事例】福山市工業用水道強靱化事業

- 実施主体：福山市上下水道局
- 実施場所：広島県福山市
- 事業概要：福山市の工業用水道事業は、南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されていることや、管路の老朽化が進んでいることから、これまで以上に耐震化対策や災害時のバックアップ体制の強化を図る必要があった。そのため、「福山市上下水道局業務継続計画」や「福山市工業用水道事業 更新・耐震化計画」を策定し、計画的に管路の耐震化対策を実施している。
- 事業費：約2.3億円  
(うち5か年加速化対策(加速化・深化分)約0.5億円)
- 効果：既存の管路は耐震性能を有しておらず、大規模地震動に耐えうる管路に更新することで、管路全体の耐震性を強化し、災害時においても福山市全体の工業用水の安定供給体制を確保できる。

### 令和5年度施工位置図



### 老朽化に伴う漏水事故事例



### 耐震管の布設状況

